



厚生労働省

沖縄労働局
Okinawa Labour Bureau

平成26年 12月 16日

【照会先】

労働基準部健康安全課

課長 夏井智毅

労働衛生専門官 梅澤 栄

電話:098 (868) 4402



ノロウイルスによる

感染防止対策をとっていますか？

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の患者発生は、例年、12月中旬頃にピークとなる傾向があり、本年も第42週以降、感染性胃腸炎の定点当たりの届出数に増加傾向が見られています。

この時期に発生する感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによるものと推測されています。事業場において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生した場合には、感染した人の糞便・吐物から他の人への二次感染が心配されます。

ノロウイルスに関する基礎知識や感染予防等についてまとめた「ノロウイルスに関するQ&A」や「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」を参考に、糞便・吐物の適切な処理、手洗い等の衛生管理について、改めて、各事業者・労働者の皆様方にご確認と適正な対処をお願いします。

- 「ノロウイルス検出状況」
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

- 「ノロウイルスに関するQ&A」
(厚生労働省ホームページ)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

- 「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」(動画)
<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM>

